



男性へのHPVワクチン「任意接種費用助成」を開始 ～感染リスクを減らし「がん」を予防～

焼津市では、ヒトパピローマウイルス（HPV）への感染リスクを減らし、将来的ながんを予防するため、男性のヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン接種費用の助成を新たに開始します。

対象者は小学校6年生から高校1年生に相当する年齢の男性で、1回8,000円を上限に助成します。



■ 男性HPVワクチンの任意接種 **市独自**

対象者	接種時に小学校6年生～高校1年生に相当する年齢である男性
助成額（1回当たり）	8,000円
自己負担額	各医療機関で定める接種費用から助成額を差し引いた金額 ・ 4価HPVワクチンの場合…10,000円前後 ・ 9価HPVワクチンの場合…20,000円前後

【参考】ヒトパピローマウイルス（HPV）とは

HPVは性行為などで感染する一般的なウイルスで、性的接触のある人のうち50%以上の人が生涯で一度は感染するといわれています。皮膚や粘膜に感染するウイルスで、200以上の種類があります。

HPVに感染しても、すぐ「がん」になるわけではなく、通常は感染しても自然に排除されますが、長い間感染が続いた場合、細胞が少しずつ「がん細胞」に変化していくことがあります。

粘膜に感染するHPVのうち少なくとも15種類が子宮頸がんの原因とされ、「高リスク型HPV」と呼ばれています。

これら高リスク型HPVは性的接触によって感染しますが、子宮頸がん以外に、咽頭がん、肛門がん、陰嚢がん、外陰がん、陰茎がんなどの原因になることがわかっています。

問合せ先

焼津市健康福祉部 健康づくり課 母子保健担当 担当 島村・松山
TEL054-627-4111 FAX054-627-9960